

在宅看護論実習では在宅での簡易浴槽での入浴介助を実施しました。

患者さんが自宅の居室で入浴するのは大変ですが、患者さんが気持ちよく安心して入浴できるようにグループで意見を出し合い実施しています。



成人看護学実習Ⅲ（神経筋・難病患者の看護）では、高松医療センターの副看護師長さんや指導者さんが来校し、私たちのために日頃の看護について語って下さいました。

「生きる」を支える看護の大変さや、素晴らしさを改めて学びました。



患者様の思いを文字盤で読み取る、大変だけど貴重な学び



1 つひとつの援助を大切に、患者様の思いを考えて行動しよう